

2021年度 愛知淑徳大学入学者選抜（2021年4月入学）について

2021年度 愛知淑徳大学の入学者選抜に関して、以下のとおりお知らせします。

入学試験区分について

区分	現行入試	2021年度入試			
	入試名	入試名	出願期間	試験日	合格発表
総合型選抜	AO入試 I	AO入試 I	9～10月	10月	11月
	AO入試 II	AO入試 II	9～10月	10月	11月
学校推薦型選抜	公募制推薦入試 (基礎学力重視型)	公募制推薦入試	11月	11月	12月
	指定校制推薦入試	指定校制推薦入試	11月	11月	12月
一般選抜	一般入試 A 方式 (3教科入試)	一般入試 前期3教科	1月	2月	2月
	一般入試 B 方式 (2教科入試)	一般入試 前期2教科	1月	2月	2月
	一般入試 センタープラス方式	一般入試 共通テストプラス	1月	2月*	2月
	センター利用入試 I期(3教科型)	共通テスト利用入試 前期3教科	1月	個別試験は 実施しません	2月
	センター利用入試 I期(4教科型)	共通テスト利用入試 前期4教科	1月	個別試験は 実施しません	2月
	一般入試 C 方式 (1教科入試)	一般入試 後期	2月	3月	3月
	センター利用入試 II期(2教科型)	共通テスト利用入試 後期	2～3月	個別試験は 実施しません	3月

※一般入試 共通テストプラスは、一般入試 前期3教科・前期2教科および大学入学共通テストの得点を利用

一般選抜

A. 一般入試（現行の一般入試 A 方式・B 方式・センタープラス方式・C 方式）

一般入試（現行の一般入試 A 方式・B 方式・センタープラス方式・C 方式）において、選抜方法等は大きく変更いたしません。

1. 「英語の資格・検定試験」の利用

- ・本学が認定する資格・検定試験の基準スコア（CEFR B2 以上）を満たした者は、本学独自試験の英語をみなし満点とします（試験当日の「英語」試験を免除）。
- ・利用可能な外部試験は次のとおりです（すべて 4 技能に限る）。
ケンブリッジ英語検定、GTEC (CBT・検定版)、TEAP、TEAP CBT、IELTS、実用英語技能検定、TOEIC L&R+S&W、TOEFL iBT
- ・出願資格とはしませんので「英語の資格・検定試験」を受験していない場合も出願できます。
- ・基準スコアについては、2018年4月以降に取得したものとし、受験者本人が出願時に提出する成績証明書（スコアレポート等）で確認します。
- ・一般入試 後期では利用しません。

2. 「大学入学共通テスト」の利用

- ・一般入試 共通テストプラスでは、従来の「大学入試センター試験」に代わり、「大学入学共通テスト」の得点を利用します。

3. 主体性等の評価

- ・主体性等の評価はおこないません。
- ・JeP（JAPAN e-Portfolio）等の e ポートフォリオは利用しません。

4. 「調査書」の取扱い

- ・「調査書」は出願時に提出していただきますが、合否判定に用いることはありません。なお、出願資格の確認の他、入学後の教育の参考として活用します。

B. 共通テスト利用入試（現行のセンター利用入試）

共通テスト利用入試前期、共通テスト利用入試後期（現行のセンター利用入試 I 期、センター利用入試 II 期）において、選抜方法等は大きく変更いたしません。

1. 「英語の資格・検定試験」の利用

- ・共通テスト利用入試では利用しません。

2. 「大学入学共通テスト」の利用

- ・従来の「大学入試センター試験」に代わり、「大学入学共通テスト」の得点を利用します。

3. 主体性等の評価

- ・主体性等の評価はおこないません。
- ・JeP (JAPAN e-Portfolio) 等の e ポートフォリオは利用しません。

4. 「調査書」の取扱い

- ・「調査書」は出願時に提出していただきますが、合否判定に用いることはありません。なお、出願資格の確認の他、入学後の教育の参考として活用します。

学校推薦型選抜

A. 公募制推薦入試（現行の公募制推薦入試（基礎学力重視型））

公募制推薦入試において、選抜方法等は大きく変更いたしません。出願書類については一部変更いたします。

1. 「英語の資格・検定試験」の利用

- ・公募制推薦入試では利用しません。

2. JeP(JAPAN e-Portfolio)等の e ポートフォリオの利用

- ・JeP 等の e ポートフォリオは利用しません。

3. 出願書類および取扱い

1) 「推薦書」

「推薦書」は出願時に提出していただき、「主体性・多様性・協働性」等々を評価（点数化）します。現在の「推薦書」の書式は変更いたします。

2) 「調査書」

「調査書」は出願時に提出していただき、「学習成績の状況」を評価（点数化）します。それ以外は加点対象とはせず、出願資格の確認の他、入学後の教育の参考として活用します。

B. 指定校制推薦入試（現行の指定校制推薦入試）

指定校制推薦入試の選抜方法（変更点）については、依頼校に対して個別にお伝えいたします。

総合型選抜 AO入試（現行の AO 入試）

AO 入試 I ・ AO 入試 II において、選抜方法等は大きく変更いたしません。出願書類については一部変更いたします。

1. 「英語の資格・検定試験」の利用

- ・AO入試Ⅰでは、「活動実績」の評価のうち「資格・検定部門」の種目として「英語の資格・検定試験」を利用します。対象とする資格・検定試験は、本学が認定した資格・検定を予定しています。なお、対象とする資格・検定試験は、高等学校在学中の実績であること、かつ出願までに結果を証明できるものを有効とします。
- ・AO入試Ⅱでは利用しません。
- ・出願資格とはしませんので「英語の資格・検定試験」を受験していない場合も出願できます。

2. JeP(JAPAN e-Portfolio)等のeポートフォリオの利用

- ・JeP等のeポートフォリオは利用しません。

3. 出願書類および取り扱い

1) 「志望理由書」

「志望理由書」は出願時に提出していただき、活用（点数化）します。

2) 「調査書」

「調査書」は出願時に提出していただき、「学習成績の状況」を評価（点数化）します。それ以外は加算対象とはせず、出願資格の確認の他、入学後の教育の参考として活用します。

※ 今回の公表内容は、2019年3月の公表内容を一部変更しております。また、今後も内容を変更する場合がありますので、ご了承ください。公表内容の更新・変更等があった場合には、随時、本学WEBサイトにて通知します。

【本件に関するお問い合わせ先】

愛知淑徳大学アドミッションセンター

TEL：052-781-7084